

| | | | |
|--|----------------------|-------------|--------------------------------|
| 授業科目名： 視覚障害教育総論 | 教員の免許状取得のための 選択科目 | 単位数： 2単位 | 担当教員名： 小原 直哉 担当形態： 単独 |
| 実務内容 (実務家教員の場合) | | | |
| 科 目 | 特別支援教育に関する科目 (特支) | | |
| 施行規則に定める 科目区分又は事項等 | 特別支援教育領域に関する科目 | | |
| 「学位授与の方針」との関係 該当なし | | | |
| 授業のテーマ及び到達目標 (1) 視覚障害児の教育の場とその対象範囲、視覚の生理及び病理を理解する。 (2) 視覚障害児の教科指導の具体的内容、方法、配慮事項を理解する。 (3) 視覚障害児の自立活動の指導内容、6つの区分との関連を理解する。 (4) 視覚障害児のキャリア教育、進路指導、福祉政策、家庭及び多機関連携についての認識を深める。 | | | |
| 授業の概要 子どもは、模倣によって多くの事を学ぶ。しかし、視覚障害児は視覚による模倣が不可能であったり、困難であったりするため、日常生活に必要な動作や技術を習得することが難しい。また、人間は情報の80%を視覚から得ているといわれている。この情報入手の大半を奪われた視覚障害児に対する教育が、具体的にどのような内容、方法で行われているか、配慮事項にはどのようなことが挙げられるかを学ぶ。 | | | |
| 授業計画 第1回：視覚障害児の学び（教育及び支援の対象となる視覚障害の範囲、学びの場、教育課程） 第2回：特別支援学校のセンター的機能、視覚障害者と福祉政策、家庭及び多機関連携 第3回：視覚の成り立ち（視覚器の構造、主な視機能、視覚障害の程度の把握、主な眼疾患と見え方） 第4回：視覚障害乳幼児の発達と支援（発達に影響する要因、発達の特徴と支援の留意事項、弱視児の「見る力」の発達の支援、幼稚園・保育園等における指導） 第5回：盲児の指導（視覚以外の感覚を使った「体験」、触覚の特性） 第6回：盲児の指導（上手に触る力を育てる指導と教材の工夫、盲児の点字指導） 第7回：弱視児の指導（弱視児の視覚認知、見やすい環境の整備） 第8回：弱視児の指導（教材の工夫、弱視レンズ指導の実際） 第9回：教科の指導（同じ教科書、「準ずる教育」の定義、指導内容の精選、学習指導要領に示された指導上の配慮事項、特徴を生かして工夫された指導内容、教科指導と自立活動との関連） 第10回：教科書（ニーズに応じた教科書、法的根拠、教科書のバリアフリー法、作成の課題） 第11回：点字（点字の歴史、点字の概要、点字の仕組み、点字の表記規則、視覚障害者の生活と点字） 第12回：自立活動の指導（自立活動とは、自立活動の「内容」、視覚障害児の自立活動の実際） 第13回：自立活動の指導（個別の指導計画、指導時間と指導形態、重複障害児の自立活動） 第14回：歩行指導（幼児期の歩行指導、白杖の役割と操作法の指導、ランドマークの種類と活用、メンタルマップの形成、自立への態度と習慣、弱視児の歩行指導、中途失明者の歩行指導） 第15回：キャリア教育・進路指導（視覚特別支援学校におけるキャリア教育・進路指導、伝統的な職業としての三療、視覚障害者の大学進学） 定期試験 | | | |
| スクーリングでの学修 | | | |
| テキスト 青柳まゆみ・鳥山由子 編著（2020）『新・視覚障害教育入門』株式会社ジアース教育新社 9784863715332 | | | |
| 参考書・参考資料等 (1) 文部科学省「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領解説 総則編」 https://www.mext.go.jp/content/20200407-mxt_tokubetu01-100002983_02.pdf (2) 文部科学省「特別支援学校小学部・中学部学習指導要領解説 各教科等編」 https://www.mext.go.jp/content/20220715-mxt_tokubetu01-100002983_1.pdf (3) 文部科学省「特別支援学校教育要領・学習指導要領解説 自立活動編（幼稚園・小学部・中学部）」 https://www.mext.go.jp/content/20220426-mext_tokubetu01-100002983_9.pdf | | | |
| 学生に対する評価 レポート評価（50%）、科目修得試験（50%） | | | |